

飛驒国分尼寺と条里



<http://digitalarchiveproject.jp/information/飛驒国分尼寺と条里/>



奈良時代の古代寺院 飛驒国分尼寺跡

飛驒国分寺より西に 770m 進んだ位置にあり、JR 高山駅西方の市街地に所在する。現在は、辻ヶ森三社の境内地となっている。宮川の支流・苔川に面した沖積世の微高地上に立地する。

大正年間、押上森蔵が辻ヶ森三社社殿下に礎石を発見し、飛驒国分尼寺跡と推定されるようになった。その後、社殿の改築や保育園移転など周辺建物工事に伴い、昭和 63 年以降 5 次にわたり発掘調査を行い、金堂を確認した。発掘調査により、桁行 7 間×梁間 4 の建物と判明した。基壇の版築も確認され、全体に深さ 70 cmほどの掘り込み地業を行い、高さは残りの良い基壇東側から 1.2mと推定される乱石積み基壇である。

基壇の南側は 15～20 cm大の川原石と山石とで敷石を施し、また、金堂の北側では、講堂建設の際に基準とした溝遺構・雨落ち溝、整地土を確認した。

遺物は、奈良時代から平安時代にかけての須恵器・灰釉陶器と瓦が出土した。軒瓦は、飛驒国分寺跡と同範の軒丸瓦が採集されているが、この国分尼寺で使われていたものとは断定できない。軒平瓦は確認されていない。なお、発掘調査では軒瓦は確認していない。瓦類では、丸平瓦片のほか鬼瓦片が出土しているが基壇内部に包含されていた可能性があり、尼寺創建以前の寺院のものと推定している。前身寺院があったかもしれない。

明治 21 年の字絵図調査によって、国分尼寺跡の寺域は小字「辻ヶ森」と「森下」の方約 1 町の範囲であること、国分寺と国分尼寺を包含する小字境を結ぶラインが条里の痕跡であることが推定された。条里、国分寺、国分尼寺が揃ったことにより、奈良時代の国府政庁は高山盆地にあると確認されている。



0001_南側・正面部分



0002_南側・正面部分



0003_南側・正面部分



0004_南側・正面部分



0005_南側・正面部分



0006_南側・正面部分



0007_南側・正面部分



0008_南側・正面部分



0009_南側・正面部分



0010_南側・正面部分



0011_南側・正面部分



0012_南側・正面部分



0013_南側・正面部分



0014_南側・正面部分



0015_南側・正面部分



0016_南側・正面部分



0017_土蔵



0018_土蔵



0019_土蔵



0020_境内



0021_境内



0022_境内



0023_境内



0024_境内



0025_境内



0026_境内



0027_境内



0028_境内



0029_境内



0030_境内



0031_境内



0032_境内



0033_境内



0034_境内



0035_境内



0036_境内



0037_境内



0038_境内



0039_境内



0040_境内



0041_境内



0042_境内



0043_境内



0044_境内



0045_境内



0046_境内



0047_境内の構築物



0048_境内の構築物



0049_境内の構築物



0050_境内の構築物



0051_境内の構築物



0052_境内の構築物



0053_境内の構築物



0054_境内保存樹



0055_境内保存樹



0056_境内保存樹



0057_境内保存樹



0058_境内北側の駐車場・360度



0059_境内北側の駐車場・360度



0060_境内北側の駐車場・360度



0061_境内北側の駐車場・360度



0062_境内北側の駐車場・360度



0063_境内北側の駐車場・360度



0064_境内北側の駐車場・360度



0065_境内北側の駐車場・360度



0066_境内北側の駐車場・360度



0067_境内北側の駐車場・360度



0068_境内北側の駐車場・360度



0069_境内北側の駐車場・360度



0070_境内北側の駐車場・360度



0071_境内北側の駐車場・360度



0072_拝殿



0073_拝殿



0074_拝殿



0075_拝殿



0076_拝殿



0077_本殿(金堂跡)



0078_本殿(金堂跡)



0079_本殿(金堂跡)



0080_本殿(金堂跡)



0081_本殿(金堂跡)



0082_本殿(金堂跡)



0083_本殿(金堂跡)



0084_本殿(金堂跡)



0085_本殿(金堂跡)



0086_本殿(金堂跡)



0087_本殿(金堂跡)



0088_本殿(金堂跡)



0089_本殿(金堂跡)



0090_本殿(金堂跡)



0091_本殿(金堂跡)



0092_本殿(金堂跡)



0093_本殿(金堂跡)



0094_本殿(金堂跡)



0095_本殿(金堂跡)



0096_本殿(金堂跡)



0097_本殿(金堂跡)



0098_碑



0099_碑



0100_碑



0101_碑



0102_説明版



0103_説明版



0104_説明版



0105_説明版



0106_説明版



0107_説明版



0108_説明版



0109_遠景



0110_遠景



0111_遠景



0112_遠景



0113_遠景



0114_遠景



0115_遠景



0116_遠景



0117_遠景



0118_遠景



0119_遠景



0120_遠景



0121_遠景



0122_遠景



0123_遠景



0124_遠景



0125_遠景



0126_遠景



0127_遠景



0128_遠景



0129_遠景



0130_遠景



0131_遠景



0132_遠景



0133_遠景



0134_遠景



0135_遠景



0136_遠景



0137_遠景



0138_遠景



0139_遠景



0140_遠景



0141_遠景



0142_遠景



0143_遠景



0144_遠景



0145_遠景



0146_遠景



0147_遠景



0148_遠景



0149_遠景



0150_遠景



0151_遠景



0152_遠景



0153_遠景



0154_遠景



0155_遠景



0156_遠景



0157_遠景



0158_遠景



0159_遠景